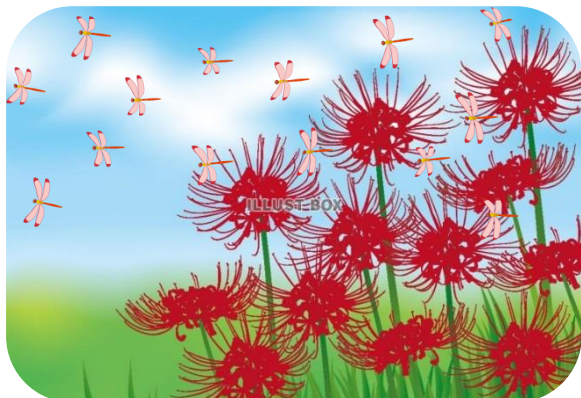


新木近隣センターだより

第228号

平成30年9月15日
新木地区まちづくり協議会
広報部会発行
我孫子市新木1500
新木近隣センター内
Tel 04-7188-2010



記録に残る暑い夏でした。無事に秋を迎えられて本当によかったです。みなさん、がんばりましたね。

南新木の外れに彼岸花の名所、香取神社があります。先だつての我孫子市広報にも載っていました。一面の花は見応えがあります。ちょっと散歩の足を伸ばしてみたらいかがでしょうか？

新木ふれあい文化祭

新木地域での文化の向上、発展をめざして、文化祭を開催します。各サークルが日頃から鍛えた芸能披露と絵画、書道などの展示紹介をします。詳細は、次号のセンターだよりで案内します。

日時：11月10日(土)～11日(日)
9:30～16:00

会場：新木近隣センター全館



子どもボランティア募集

文化祭の運営(受付・案内・販売)について、お手伝いをいただける「子どもボランティア」を募集します。応募いただける方は、新木近隣センター(☎188-2010)までお願いします。

シニア楽々講座を開きます

地域の皆さまが、明るく生き生きと過ごしていただけるよう、健康のお話と楽器を使用したリズム体操です。軽い体操ができる服装でご参加ください。

日時：10月13日(土) 13:30～16:00

会場：多目的ホール

講師：山口江美さん(NPO法人「鼓響」理事長)

お話し：ころばぬ先の知恵

楽しく聞いて安心、アレコレ

体操：フープや太鼓を使ったリズム体操

定員：50名(当日受付可) 無料

申込み：新木近隣センター ☎188-2010

♪ みんなで楽しく歌いましょう ♪

歌声喫茶 in 新木

キーボードの演奏をバックに歌いましょう

日時：10月20日(土)

13:30～15:30

会場：2階会議室

指導：鳥谷部さん 進行：沼田さん

会費：500円 お茶、お菓子付き

申込みは不要です。直接会場まで!

らくらく和風菓子

料理セミナー in 新木

日時：10月28日(日) 13:30～15:30

会場：2階調理室 会費：800円

募集：16名(定員になり次第締切)

持ち物：エプロン、食器用ふきん、三角巾、手ふき、筆記用具

申込み：新木近隣センター ☎188-2010

締切り：10月24日(水)

自衛消防訓練

センター利用中の皆様も参加いただいて、消防訓練を行います。

10月10日(水) 10:30～12:00

① 館内初期消化の試み ② 通報・避難誘導訓練

③ 消火訓練 ④ AED操作体験

『ドッキリ肝試し』で新木小学校がオバケ屋敷になった！

新木小からの掲示板 その7 校長 横山悦子

肝試しはご存じですよ。もっぱら夏の夜、野外で行われる霊的な恐怖に耐える日本の伝統的なゲームの一種です。肝試しの起源を調べてみると、平安時代末期に書かれた『大鏡』に、肝試しの発想なるものが記されているそうです。

一般的には野外で行われる肝試しですが、新木小学校の場合は屋内で実施されました。なんと、校舎がオバケ屋敷です。企画・運営は、お父さんサポーター。今年度は、8月11日に実施し、昨年度に引き続き2回目になります。子ども50名に保護者を含め120名ほどが参加しました。

校内の各教室には、さまざまな役者がいます。理科室には人体模型の家族、音楽室にはベートーヴェンやモーツァルトなど歴代の作曲家、家庭科室にはフライパンやマナイタのお化けなど、ありとあらゆる妖怪がスタンバイしています。サポーターのお父さん達は、口をそろえて言います。「イベントは安全第一、恐すぎて怪我をしたらたいへんです。驚かさないことが基本でしょう。夜の学校は暗いだけで十分怖いですから・・・」。

実施方法はスタンプラリー形式で、子ども達は3か所のチェックポイントを巡りスタンプを集めます。この日、夜の学校は驚かさずとも十分怖いことが証明されました。この日のことを一生忘れないでしょう。

子ども達は、グリコの「おまけ」が大好きです。おまけのために、おかしを買う子どもだっているほどです。子どもとはそういうものです。私は、常々、この「遊び心」を大切にしたいと思っています。

学校は勉強をしたりスポーツをしたりして、生きる力を身に付ける場です。しかし、学校生活はそれだけではなんだかつまらない、味気ないものに思えてしまうのです。その証拠に、大人になった時、記憶に残っているのは正当な学びではなく、「おまけ」の方ではないでしょうか。私は、子どもの頃、先生が脱線して教えてくれたことや、クラス全員で大きな雪だるまを作ったことを、今でも鮮明に覚えています。

校舎内での肝試しは、授業中の雪だるまと同じです。教育課程にはないけれど、学校生活を潤いのあるものにしてくれる貴重なイベントです。新木小学校の名物行事として、来年も続けていきたいらいいなあと願っています。

こんなすてきな企画を発案してくださったお父さんサポーターの皆さま、ありがとうございました。数年前より、話し合いの場所として本堂「真栄寺」をお借りしています。御住職の笑顔に支えられ、お父さんサポーターは永遠です。

発酵食材をもっと活用しよう

料理教室報告



7月22日新木近隣センターの調理室で発酵食材を使った料理講習会が行われました。参加人数7名で川上先生指導の下、ヨーグルトスープ、切り身魚の南蛮味など5品作りしました。

発酵とはカビや酵母、細菌などの微生物のチカラに

よって、成分が分解され、人間に有益な物質を作り出すことを「発酵」といいます。それが食材に働くと香りや味わいが増したり、栄養価が高まったり消化しやすくなったりします。

暑い夏でした。発酵食材を使った食品で暑さを乗り切りましたよ。



新木近隣センターの休館日のお知らせ

下記のとおり休館しますので、ご協力をお願い申し上げます。
休館日：平成30年11月19日～12月7日（19日間）。
工事内容：全館のLED化に伴う工事。

ふらりえ新木野 NOW 10月の予定

毎週火・木・土の午後1時から4時半まで開いています。

10月のイベントは次の通りです。

イベントのない日は「おしゃべりの会」です。

鳥谷部さんの歌声喫茶	9 (火)	13:15~14:45
つるし雛飾り	11 (木)	13:00~16:00
折り紙教室	13 (土)	13:00~16:00
健康体操	16 (火)	13:30~14:45
座って出来る太極拳	18 (木)	13:30~14:30
コグニサイズ(認知症予防体操)	23 (火)	13:30~14:30
つるし雛飾り	25 (木)	13:00~16:00
折り紙教室	27 (土)	13:00~16:00
健康体操	30 (火)	13:30~14:45

☆サポーター募集中☆
 ふらりえ新木野では、常時サポーター（ボランティア）を募集しています。希望の方はふらりえ新木野までお申し出ください
 ☆お問い合わせ
 ふらりえ運営委員会
 代表 渡部喜代春
 ☎90-1214-2700

新木ふれあい夏まつり

8月11日「新木ふれあい夏まつり」を新木小グラウンドで開催いたしました。強風とにわか雨が心配されましたが、16時の開会時には、スタッフ・出店者含め、600人を超える参加者にお集まりいただきました。開場時刻になると続々と子供たちが集まり、子どもの遊びとして「スイカたたき」が始まり、スイカが割れないビニールバットでたたくこととしました。その後「いすとりゲーム」でも楽しんでいました。



つづいて山崎会長と星野我孫子市長より開会の挨拶があり、夏まつりが始まりました。お祭りといえば「夜店」ということで模擬店もオープンとなり、焼きそばや焼き鳥・パン・綿あめ、それに飲み物の販売が始まりました。ヨーヨー釣り・射的もオープンして、子供たちの列が途切れませんでした。



イベントはふれ太鼓から始まり、太極拳・フラダンスと続き、盆踊りでは、河童音頭で星野市長の飛び入りもありました。最後にはお楽しみ抽選会があり20時に閉会となりました。出店者、スタッフ、そしてご来場いただいた地域の皆様の協力で、けが人や病人がでずに充実した夏まつりとなりました。皆様のご来場に感謝いたします。



← 生演奏のバックで盛況の歌声喫茶

→ 生演奏でコグニサイズし、脳の活性化をしたふれあいサロン



歌声喫茶写真

ぼうさい あびこ⑤

台風・洪水に備えて

台風や豪雨は、正確な気象情報を収集し、予想される事態への対策をとることで、被害を最小限にとどめることができます。

被害が心配されるときには

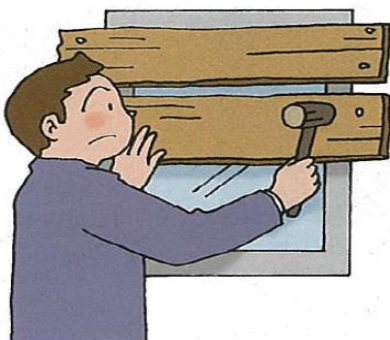
■気象情報に注意する

テレビやラジオで発表される気象庁から警報・注意報や、消防団、警察署、市からの情報に注意しましょう。気象台が発表する情報は、電話（177番）でも確認することができます。また、がけの亀裂や水位の変化など、身近な環境の変化にも注意をしてください。



■窓ガラスを補強する

外から板でふさいだり、×印にガムテープを貼るなどして補強をしましょう。ガラスが飛ばないように、カーテンを閉めましょう。



■むやみに外出しない

台風が接近しているときや、豪雨の危険性があるときは、むやみに外出しないようにしましょう。外出時には天気予報を確認し、少しでも危険を感じる場所には近づかないようにしましょう。



■家財道具を移動させる

浸水が心配される場合は、家財道具や貴重品、生活用品、食料などを高い場所へ移動させておきましょう。



■安全場所に避難する

被害が想定される場合には、事前に子どもや高齢者、病人などを安全な場所に避難させましょう。

